

年 月 日

整形外科および総合患者サポートセンターに来られた患者さんへ

「総合患者サポートセンター業務（持参薬鑑別）による 病棟業務（東7・整形外科）への影響に関する 過去起点コホート研究」への協力をお願い

岐阜大学医学部附属病院薬剤部では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2012年4月1日から2020年3月31日までに手術を目的として当院整形外科病棟に入院した患者さん（2015年4月1日から2017年3月31日までの期間の方は除く）

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026年12月31日まで

研究目的・利用方法：

当院では、入院前から患者に入院中および退院後の生活を安全に送るための情報収集および情報提供を行い、円滑な医療を提供するための支援を行う部署として、2017年4月より、総合患者サポートセンターの運用を開始しました。本研究では、同センターの薬剤師業務（主として持参薬鑑別業務）が、入院後の病棟業務（東7・整形外科）の効率化および安全性の向上に与える影響を評価します。

研究に用いる情報の項目：

年齢、性別、入院日、手術日、
総合患者サポートセンター薬剤師の患者面談の有無・実施日、
持参薬の有無、持参薬鑑別の有無・入力日、代替薬提案の有無・入力日、
術前休薬薬剤および指示の有無、術前休薬に関する薬剤師の疑義照会の有無、
術前休薬薬剤の再開指示の有無、術前休薬薬剤の再開日、
持参薬に関連する入院処方オーダー入力日、
発生した内服薬関連インシデントの内容および発生日

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日：2023年9月1日

外部への情報の提供：データ解析のため岐阜薬科大学先端医療薬学研究室へデータを提供します。提供するデータは、患者個人が特定できないように加工を行います。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたっ

て当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名：鈴木 昭夫

共同研究機関：岐阜薬科大学先端医療薬学研究室 小林 亮

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

岐阜大学大学院医学系研究科長 山口 瞬

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

電話番号 058-230-7088

氏名：山本 泰士

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp